

◆ 2026(令和8)年度特別展等展覧会スケジュール

	初日(一般)	曜日	～	最終日	曜日	休館日	開館 日数	内容	内容詳細
	2026年	4月1日	水	～	4月24日	金		展示替え休館	
1	4月25日	土	～	6月21日	日	毎週月曜日 *5/4は開館	51	オバケ?展	古くから物語や絵画に登場し、現在も絵本や漫画、映画など、さまざまな場所にその姿を現す「オバケ」。時代によって、地域によって、個人によってそのイメージは千差万別ですが、本展では多彩なクリエイター約20組がそれぞれの方法で「オバケ」という存在に迫ります。落語やアニメーション、音楽などに加え、500冊のオバケ絵本が並ぶ圧巻の本棚、オバケを探究する「オバケ研究所」、オバケと銭湯という意外な取り合わせによる「オバケ湯」など、盛りだくさんの内容。見て、感じて、知って、なる。楽しさと新しさが満載の、大人も子どもも楽しめる体験型の展覧会です。
		6月22日	月	～	6月30日	火		展示替え休館	
2	7月1日	水	～	7月26日	日	毎週月曜日及び7/21 *7/20は開館	23	ミュージアム・コレクション展	当館の収蔵品の中から選りすぐりの作品をご紹介します収蔵品展を開催いたします。当館がこれまでに収集してきた多彩な作品群の中から、時代やジャンルを越えて魅力を放つ名品を取り上げ、その魅力をあらためてご覧いただけます。作家たちの個性豊かな表現を感じていただける機会となれば幸いです。
		7月27日	月	～	7月31日	金		展示替え休館	
3	8月1日	土	～	9月27日	日	毎週月曜日 *9/21は開館	51	上泉華陽展(仮称)	七戸町立鷹山宇一記念美術館では、令和6年度に上泉華陽の作品42点と多数の貴重な資料をご遺族・個人の方々からご寄贈いただきました。本展ではこれら新収蔵品を中心に展示し、馬を愛し、生涯馬を描き続けた画家・上泉華陽の画業を紹介いたします。上泉華陽(1892～1979)は米沢の士族の家に生まれ、幼い頃から馬と共に育ちました。イギリスの画家ヘンリー・ハーネーの馬の画集に感銘を受けて東京美術学校へ進学し、卒業後は理想の名馬を求めて国内外を巡ります。旅の果てにたどり着いたのが、名馬の産地として知られる七戸町で、ここに腰を据えて数多くの作品を生み出しました。馬一筋に生きた上泉華陽の生命力あふれる作品をお楽しみください。
		9月28日	月	～	10月2日	金		展示替え休館	
4	10月3日	土	～	10月25日	日	毎週月曜日及び10/13 *10/12は開館	20	Art to You! 障がい者芸術世界展 in しちのへ 2026(仮称)	障がい者アートの無限の可能性と魅力に触れ、障がい者福祉を考えていただく契機となるよう、(公財)東北障がい者芸術支援機構が主催している全国公募展から入賞作品展として、青森放送(株)、(公社)東北障がい者芸術支援機構主催、当財団共催により開催します。入選作品を展示。入館料は無料です。
		10月26日	月	～	10月30日	土		展示替え休館	
5	10月31日	水	～	11月29日	日	毎週月曜日及び11/24 *11/23は開館	26	ミュージアム・コレクション展	当館の収蔵品の中から選りすぐりの作品をご紹介します収蔵品展を開催いたします。当館がこれまでに収集してきた多彩な作品群の中から、時代やジャンルを越えて魅力を放つ名品を取り上げ、その魅力をあらためてご覧いただけます。作家たちの個性豊かな表現を感じていただける機会となれば幸いです。
		11月30日	月	～	12月5日	土		展示替え休館	
6	12月6日	日	～	2027年 1月31日	日	毎週月曜日及び1/12 *1/11は開館 年末年始 (12/29～1/2)	44	第25回鷹山賞児童作品展 第25回JQA地球環境世界児童画コンテスト 優秀作品展	青森県の小中学生に公募する絵画コンテスト「鷹山宇一児童作品展」から入賞入選作品を、JQA、IQNet主催の地球環境をテーマにした絵画コンテストから優秀作品に選ばれた世界各国の子供達の作品を紹介します。
		2027年	2月1日	月	～	3月5日	金	展示替え及び館内整備のため休館	
7	3月6日	土	～	3月28日	日	毎週月曜日及び3/23 *3/22は開館	20	第86回国際写真サロン展	世界各国から写真表現や画像加工を駆使し、独創性と芸術性に富んだ、国内では最も権威ある写真コンテスト「国際写真サロン」から、入賞・入選作品を紹介します。

※予定が変更になることもございます。